

同時発表

宮崎県政記者クラブ

平成22年11月30日
国土交通省河川局

平成22年7月の梅雨前線豪雨により被災した

一級河川大淀川水系丸谷川おおよどがわの災害関連事業まるたにがわについて

平成22年7月の梅雨前線豪雨によって溢水氾濫し、家屋浸水等の被害が発生した一級河川大淀川水系丸谷川みやざきけんみやこのじょうし(宮崎県都城市)において、再度災害の防止を図る「河川等災害関連事業(関連事業)」を採択しました。

問い合わせ先

国土交通省河川局
防災課 課長補佐 高木 優 (内線35752)

代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8458

おおよどがわ まるたにがわ
一級河川大淀川水系丸谷川の浸水被害対策に着手！

～河川等災害関連事業(関連事業)を採択～

平成22年7月の梅雨前線豪雨によって、家屋浸水等の甚大な被害が発生した一級河川大淀川水系丸谷川において、河川等災害関連事業を採択しました。

宮崎県では、今年から3年間の予定で浸水被害の解消を図るための事業を実施していくこととなります。

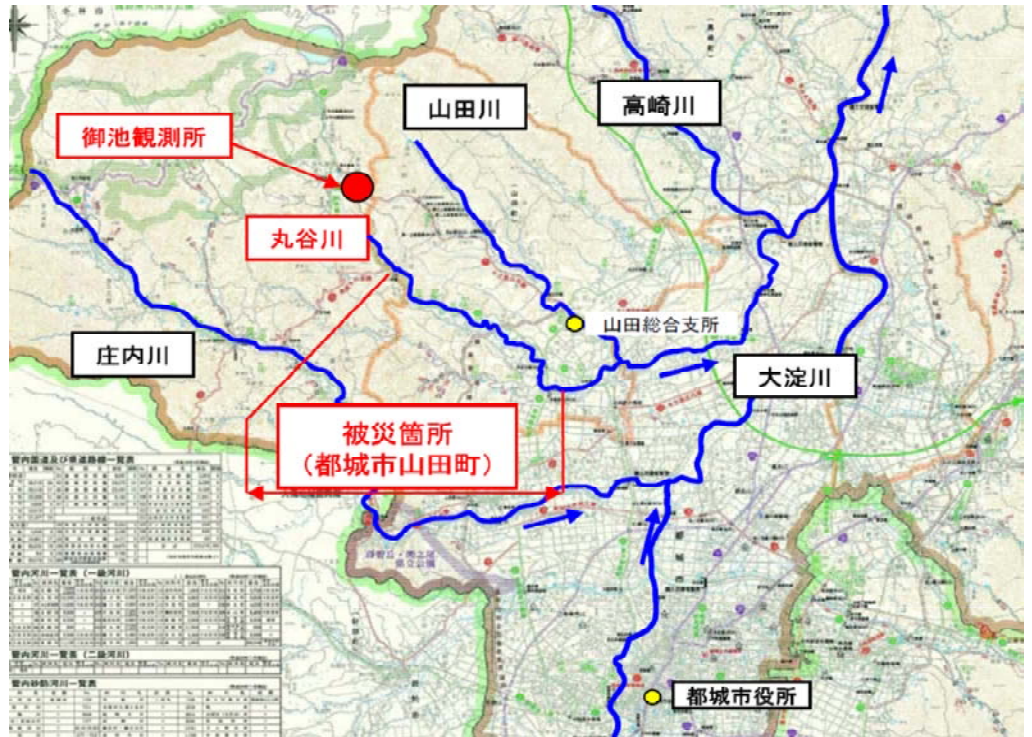
(参考)

■関連事業の概要

- 事業主体 : 宮崎県
- 事業区間 : 7.8km (宮崎県 都城市 山田町)
みやこのじょうし やまだちよう
- 事業内容 : 出水によって被災した護岸の災害復旧とあわせて、河道断面の拡幅、屈曲部の是正等を実施し、流下能力の向上を図ります。
- 事業期間 : 平成22年度～平成24年度(予定)
- 採択事業費 : 約10.5億円

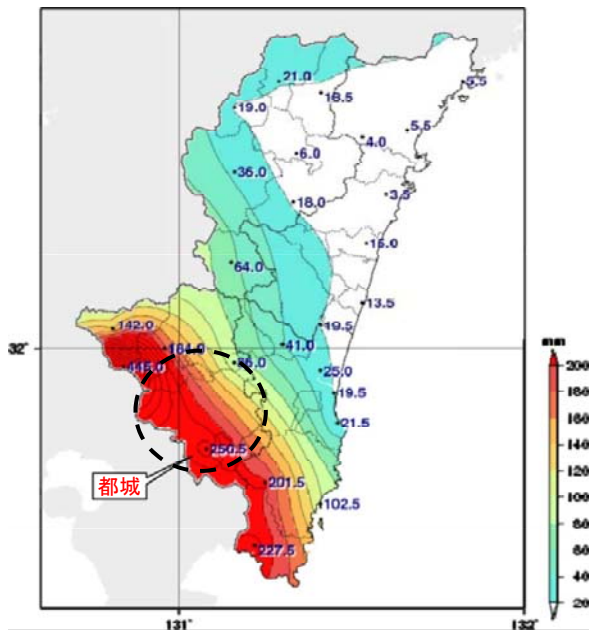
位置・気象状況

位置図

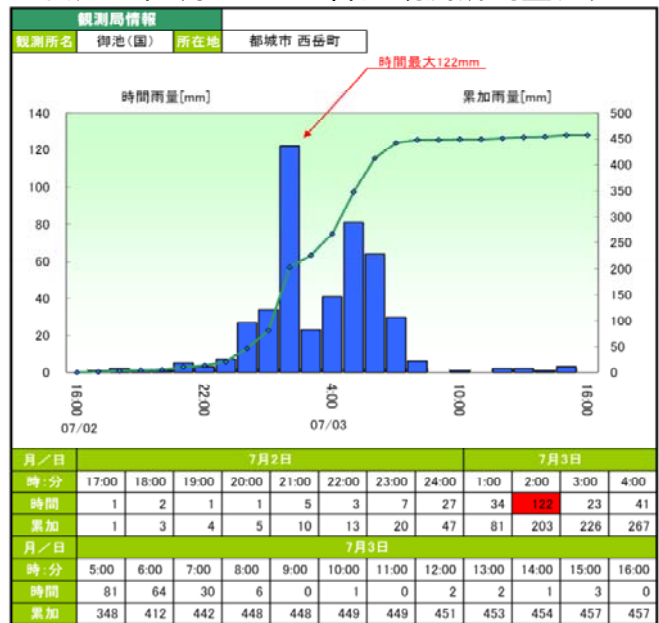


降雨状況

総降水量分布図(平成22年7月2～4日)



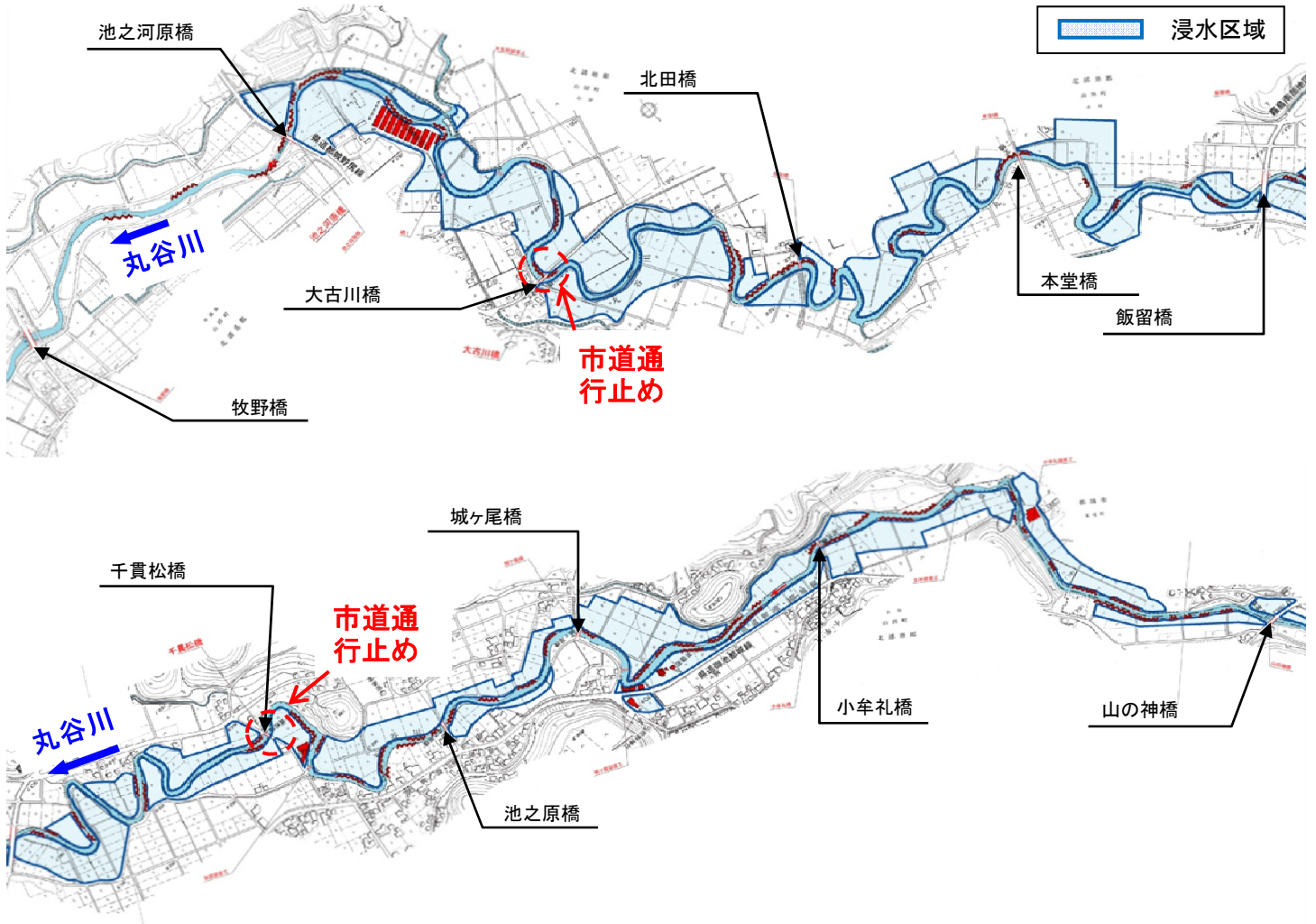
平成22年7月2～3日 御池観測所雨量グラフ



梅雨前線豪雨により、時間雨量122mm、24時間雨量457mmを記録。

7月梅雨前線豪雨による被害状況

7月3日に122mmの時間雨量があった影響で、一級河川大淀川水系丸谷川が溢水氾濫し、特に被害の大きい都城市山田町では浸水面積35.6ha、浸水家屋10戸、市道2路線の通行止め等、甚大な被害が発生。



市道橋の被災状況



護岸の浸食状況



氾濫の状況

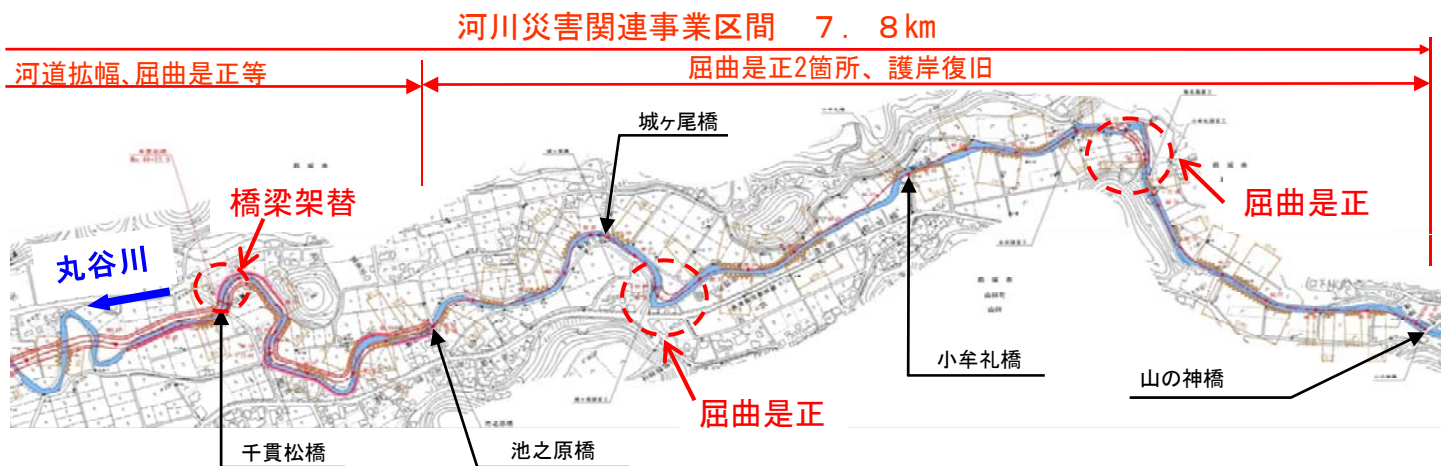


護岸の浸食状況

河川等災害関連事業の概要

河川等災害関連事業により、丸谷川の河道断面の拡幅、屈曲部の是正等を実施。

平面図



標準横断図

